

令和2年第1回美祢市議会臨時会会議録

令和2年3月30日（月曜日）

1 出席議員

1番	末永義美	2番	杉山武志
3番	戎屋昭彦	4番	猶野智和
5番	秋枝秀稔	6番	岡山隆
7番	高木法生	8番	三好睦子
9番	山中佳子	10番	岩本明央
11番	下井克己	12番	秋山哲朗
13番	徳並伍朗	14番	竹岡昌治
15番	安富法明	16番	荒山光広

2 欠席議員 なし

3 出席した事務局職員

議会事務局長	石田淳司	議会事務局係長	阿武泰貴
議会事務局主任	篠田真理		

4 説明のため出席した者の職氏名

市長	西岡晃	副市長	波佐間敏
教育長	中本喜弘	病院事業管理者	高橋睦夫
代表監査委員	重村暢之	総務部長	田辺剛
総合政策部長	藤澤和昭	市民福祉部長	杉原功一
建設農林部長	志賀雅彦	観光商工部長	西田良平
美東総合支所長	東城泰典	秋芳総合支所長	鮎川弘子
会計管理者	三戸昌子	教育委員会事務局長	金子彰
上下水道局長	白井栄次	病院事業局管理部長	安村芳武
消防長	松永潤	消防次長	有吉武士
総務部総務課長	竹内正夫	総務部財政課長	佐々木昭治
建設農林部農林課長	中村壽志	観光商工部観光振興課長	早田忍
観光商工部商工労働課長	西村明久	教育委員会事務局 教育総務課長	河村充展
教育委員会事務局 学校教育課長	久保仁	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ推進課長	斉藤正憲

5 付議事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 議案第38号 令和元年度美祢市一般会計補正予算（第12号）

日程第4 議案第39号 令和2年度美祢市一般会計補正予算（第1号）

日程第5 議案第40号 令和元年度美祢市一般会計補正予算（第13号）

6 会議の次第は次のとおりである。

午前10時00分開会

○議長（荒山光広君） おはようございます。これより、令和2年第1回美祢市議会臨時会を開会いたします。

この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。事務局長。

○議会事務局長（石田淳司君） 御報告いたします。

本臨時会に本日までに送付してございますものは、執行部からは、議案第38号及び議案第39号の2件、並びに事務局からは会議予定表でございます。

本日配付してございますものは、議事日程表（第1号）及び議案付託表、以上2件でございます。

御報告を終わります。

○議長（荒山光広君） 本日の議事日程は、お手元に配付いたしております日程表のとおりでありますので、御協力をお願いいたします。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、戎屋昭彦議員、猶野智和議員を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、会期は1日間と決定いたしました。

この際、市長から発言の申出がありましたので、これを許可いたします。西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 議長のお許しをいただきましたので、3月議会閉会後に開催をいたしました新型コロナウイルス感染症対策本部会議について、御報告をいたします。

去る3月19日に第7回、3月27日に第8回目を開催をいたしました。

第7回目の会議における決定事項でございますが、教育委員会、またその他の公共施設につきましては、予防対策をしっかりと行った上、3月24日より開館をいたしたところでございます。

また、3月27日に市内小中学校全校を登校日とすること、さらに3月8日入学式、始業式においては——失礼しました、4月8日、入学式、始業式においては、予防対策をしっかりと行った上で実施をいたします。

なお、秋芳洞のエレベーターにつきましては、これまでの対策を続け閉鎖のままとさせていただきます。

次に、第8回目についての御報告をいたします。

24日に施設を開放した状況についてお知らせをいたします。

図書館については、初日の来館者数——これは24日でございますが、来館者数は多かったが、現在は通常の利用人数で推移をしている。他の施設についても同様な状況となっているというところでございます。

また、観光客数、秋芳洞等の入洞者数は、3月25日現在で前年度比の3月期において8,500人減という状況になっております。ちなみに、2月期は2,600人減、令和元年度の予想入洞者は47万人を割り込む見込みとなっております。

続いて、県の施設でありますエコミュージアムは、4月1日より開館の予定でございます。

また4月1日号の広報で、5月開催予定でお知らせをしておりますママチャリグランプリを中止の方向で調整をさせていただきます。

また、オリンピック開催により、例年7月に開催しておりました秋吉台上の花火を9月12日に変更をいたしておりましたが、オリンピック延期という決定がなされましたが、秋吉台の花火大会は予定どおり9月12日に開催することといたします。

次に、美祢市内の医療機関へのマスクの配布についてでございます。

前回報告をいたしました市立2病院以外の医療施設、美祢市医師会、美祢郡医師会、美祢市歯科医師会等へ、市の災害用常備マスク4,000枚を提供をいたしたところでございます。

また、3月末までの10人以上の市主催の集会等の自粛につきましても、4月9日まで延長することといたしました。

以上、対策会議での報告とさせていただきますが、状況は日ごとに変化しております。市民の皆様には、手洗い、せきエチケット等、御自身での対策を徹底して行っていただくことを強くお願いをいたします。

また、状況によっては、市民活動への自粛等を求めることになるかも分かりませ

んが、御理解のほどよろしくお願いをいたします。

以上で報告を終わります。

○議長（荒山光広君） 日程第3、議案第38号及び日程第4、議案第39号を会議規則第35条の規定により一括議題といたします。

市長から提案理由の説明を求めます。西岡市長。

〔市長 西岡 晃君 登壇〕

○市長（西岡 晃君） 本日、令和2年第1回美祢市議会臨時会に提出いたしました議案2件について御説明を申し上げます。

議案第38号は、令和元年度美祢市一般会計補正予算（第12号）であります。

このたびの補正は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月2日から春休みまで、全国全ての小中学校等について臨時休業を行うよう政府からの要請に応じて、市内小中学校を休業にしたこと。また、市施設を休館にしたことに伴う補償経費等を追加するものであります。

まず、歳出では、労働費及び教育費において、施設の休館及び小中学校休業の期間中、管理業務や運転業務等の委託業務を中止したことに対する損失補償として、委託料の6割相当を補償金として追加するとともに、併せて委託料を減額しております。

また、学校給食の中止により経済的損失を受けられた市内給食食材等納入業者への補助金として53万3,000円を追加しております。

次に、歳入では、財政調整基金繰入金を53万3,000円追加しております。

以上により、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ53万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ162億2,970万2,000円とするものであります。

議案第39号は、令和2年度美祢市一般会計補正予算（第1号）であります。

このたびの補正は、新型コロナウイルス感染症の拡大で影響を受けている实体经济への支援策など、緊急に必要な経費を追加するものであります。

まず、歳出から御説明いたします。

総務費では、消毒用アルコール及びマスク等の購入経費として100万円を追加しております。

農林費では、畜産農家等の農業従事者が新型コロナウイルス感染症に感染された

場合の代替要員の派遣等に係る経費に対する補助金として100万円を追加しております。

商工費では、新型コロナウイルス感染症拡大により経済的損失を受けた市内事業者への支援策として、プレミアム率10%の商品券を総額で1億1,000万円分発行するための補助金のほか、新たに市内飲食店舗を対象とするプレミアム率10%の商品券を総額で2,200万円発行するための補助金、合わせて1,722万8,000円を追加しております。

また、4月1日から市内中小企業者の資金繰りに対する支援を強化し、美祢がんばる企業応援資金融資制度における運転資金の据置期間を、これまでの6か月から1年間に延長するとともに、新たに融資利子補給補助金を追加しております。併せて、融資保証料補助金及び預託金を追加し、中小企業者融資事業としては4,062万8,000円を追加しております。

さらに、住宅リフォーム助成事業に係る報償金を250万円追加しております。

観光費では、観光客への消費喚起策として、秋芳洞・大正洞・景清洞の入洞者に対して300円のクーポンを配付することとし、事業実施に係る委託料750万円を追加しております。

この結果、これらの事業の実施により、新たに市内において約12億5,000万円の経済効果が生まれるものと見込んでおります。

次に、歳入では、ゆたかなまちづくり基金繰入金を5,822万8,000円追加するとともに、中小企業融資資金預託金を1,162万8,000円追加しております。

以上により、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,985万6,000円を追加し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ167億7,385万6,000円とするものであります。

次に、債務負担行為の補正につきましては、美祢がんばる企業応援資金融資利子補給補助金を追加しております。

以上、提出いたしました議案2件について御説明申し上げましたが、御審議の上、御議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

〔市長 西岡 晃君 自席に着く〕

○議長（荒山光広君） これにて、提案理由の説明を終わります。

これより、議案の質疑に入ります。

日程第3、議案第38号令和元年度美祢市一般会計補正予算（第12号）の質疑を行います。質疑はございませんか。岡山議員。

○6番（岡山 隆君） それでは、2点ほど質問してまいりたいと思います。

今回、新型コロナウイルスにおける対応策として、施設の休館及び小中学校休業の期間中の管理業務、そして運転業務、委託業務を中止したことに対する損失補償として、委託料の6割相当を補償金として出すということがあります。

それで今回、私も10日前にスクールバスの運転手の方に会っていろいろ聞いて、そのときに非常に、今学校が臨時休校で業務ができない。非常に今後生活が大変だと、こういった生の声を私は10日前にお聞きしたわけです。いずれ、これについては補助金等で必ず出る方向であるから、そんなに心配しなくていいよということは申し上げさせていただいたわけでありましてけれども、今回、6割相当の補償金ということであります。

それで今回、スクールバスの運転手等、また図書館、こういった管理業務における人数というのは大体何人おられるかどうか、まず、この辺からお尋ねしたいと思います。

○議長（荒山光広君） 河村教育総務課長。

○教育委員会事務局教育総務課長（河村充展君） ただいまの岡山議員の御質問にお答えしたいと思います。

スクールバス等の関係の対象人数ということでございますが、スクールバスの関係でございます。

現在、毎日20便ほどスクールバス等出ております。この中で、代替えの方もいらっしゃる関係で、正確な人数となりますと運転業務委託しておりますタクシー事業者等に御確認させていただいた上での御回答になろうかと思いますが、少なくとも、この便数以上の方が対象になるということで御理解いただければと思います。

以上となります。

○議長（荒山光広君） 岡山議員。

○6番（岡山 隆君） 今、人数が分かったんですけども、問題は中小零細において非常に——今までは5分の4の支給でありました。それで今回10分の9、非常に、本当に生活者は大変ということで率を上げてます。

それで今回、対象者となるこういったスクールバスの運転、一応6割相当となっ

ておりますけれども、今後はここの部分の補償金の引上げ、これについて今後、またさらに追加補償があるのかどうか、これについて市長にお尋ねしたいと思います。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 岡山議員の御質問でございますが、追加での補償はどういうふうに考えているかということでございますが、今回は美祢市単独の補償をどうするかという議論の中で、休業に係るセーフティネットといたしまして6割相当を組んだところでございますけれども、今後、国や県等の政策がしっかりと下りてきた段階で、今後の対応を検討してまいりたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 岡山議員。

○6番（岡山 隆君） そういった方向で頑張っていたきたいと思います。

リーマンショックのときには、経済対策として60兆円近く——56兆ですかね、かなりの経済対策を政府として行ってます。

今回は、このゴールデンウィークまでに、それを上回る額の支援策をしていこうということになっておりますので、どうか、そういった点を踏まえて、こういった休業者に対する補償がもし追加できるものであれば、その辺を考慮していただきたい。これをお願いして、私の質問を終わります。

○議長（荒山光広君） その他質疑はございませんか。三好議員。

○8番（三好睦子君） 私は予算委員会の委員ですが、予算委員会には市長が出られないので、市長にお尋ねするんですが。

このコロナ対策については、予算書を見ますと、国からの支援が全然ありませんよね。コロナについては国の責任で対策を取るべきですし、国に支援を求められなかったんでしょうか。

先般、私たち共産党——県会議員の共産党議員も交えて、このコロナについては、その対策や支援を国に求めていただくように申入れをしたんですが、支援がここにはないんですが、どのようにされたんでしょうか。支援を求めるべきではないんでしょうか。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 三好議員の御質問にお答えをしたいと思います。

現在、国のほうでも支援策等を検討されているものと承知をしております。



これにつきましては、近いうちにこういった経済政策のパッケージが出てくるかということが判明するというふうに思いますが、今回提出させていただいた予算については、現在市が取れる対策を緊急に行った上で、市内の経済対策をどうするかという意味合いの上で、市単独で今回補正予算を出させていただいたところでございます。

国においては、国のほうでしっかりと議論をして、しっかり経済対策を打っていただけるものだというふうに認識をしております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） その他質疑はございませんか。安富議員。

○15番（安富法明君） 今回の補正ですが、小中学校の休校ということに対して配慮されたということで、予算を組み替えてということなのですが。

市としては、例えば今ニュース等でも大変影響が大きい、特に観光関連の事業なのですが、市も基本的には、秋芳洞・秋吉台っていうふうな大きな観光地を抱えておるわけですが、ほかの例えば観光関連の方とか、そういうことに対する損失補填っていいですか、休業補償的なもの、あるいは臨時の職員は解雇したとか、そういうふうな事案っていうのはないんでしょうか、お聞きをしておきます。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 今、議論いただいている議案第38号につきましては、教育費関連の学校休業に係る補填のことで提案をさせていただいているところでございます。

また今、安富議員が言われましたように、他の職種についても、このコロナウイルス感染の拡大によって、閉館ないし休館をさせていただいた施設がございます。それにつきましても、今後取りまとめをいたしまして、また国のこれからの経済対策にも、そういった事柄がのってくるやに報道等で確認をしているところでございますが、そのパッケージにも沿った形で、今後の対策をしてまいりたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 安富議員。

○15番（安富法明君） 今、言われるように、報道等では、いろいろ国も大きな経済対策をするよというふうな——するよっていうのは聞こえておるんですが、併せて

——国の対策と併せて、やはり地方自治体もできる限りの対策を講じるべきだろうというふうに思います。

次の議案にも影響すると思うんですが、そういうことを踏まえて、やはり実態の把握というのがなかなか難しいのかもしれませんが、きちんとしていただいて、できる限りの経済対策をしていただくように……。きょうのももとの臨時会の招集については、議会も早目についてということをお願いをした経緯がございます。流れとしてはいい方向といたしますか、対症療法といたしますかね——にはなるんでしょうけれども、行っているというふうに、向かっているというふうに思っております。

あまり被害がどの程度になるか、出口が見えないもんですから不安はあるんですけども、そういうことを踏まえて、十分な対策を念頭に置いていただきたいというふうに考えております。

○議長（荒山光広君） その他質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第38号は、所管の委員会へ付託いたします。

日程第4、議案第39号令和2年度美祢市一般会計補正予算（第1号）の質疑を行います。質疑はございませんか。竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） 一、二点、ちょっと質問をさせていただきたいと思いますが、まず、先だつての本会議最終日にいろいろ申し上げました。早速、年度内に臨時議会を開催をされたということで、先ほど副議長からも話があったとおりでございます。

そこで、私も融資制度についていろいろ申し上げまして、今回、据置期間も6か月から1年に延長すると。それから、新たに利子補給も追加されたという組立てになっております。

これにつきまして、金融機関等利子補給もどの程度——全額なのかちょっと分かりません。利子補給ということしか書いてございませんので、その辺について、1点お尋ねしたいと思います。

それから2点目は、プレミアム商品券ですが、今本当に大変な——3連休、先週の3連休のときは、私たちも気が緩んで外食等に出てまいりました。しかしながら、東京都におきますと大変な事態が——それが要因だろうと思うんですが、起きてお

ります。

そうした中で、非常に消費が疲弊している。プレミアム商品券を出すことによって、若干の消費の拡大は起きるかもしれませんが、これが実施時期、いつ頃に——できるだけ早く、役所の手続からすると間違いがあってはいけないということで、かなり慎重に物事を進められるわけで、時間が経過していきます。

そこで、できるだけ——これは恐らく商工会に委託されるだろうと思うんですが、商工会も含めて、どのような時期に実施できるかお尋ねをしたいと思います。

○議長（荒山光広君） 西村商工労働課長。

○観光商工部商工労働課長（西村明久君） 竹岡議員の御質問にお答えします。

まず1点目、利子補給のことにつきましてでございますが、貸付実行日から3年間、利子の全額を補給すると、補助するということになっております。

続きまして、2点目のプレミアム商品券につきましての時期ということになりますが、市がこの議会を通していただきましたら、商工会、それともう1組合ほど、料飲店組合とよく言われますが、そちらのほうと2本立てということで今しております。

議会が——この議会が通りましたら、印刷のほうをかねまして、6月ぐらいに加盟店——取扱加盟店の募集、それから説明会等々行いまして、大体実施時期っていうのは7月から——7月1日から、有効期限が年内12月31日ということをお予定をしておるところでございます。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） やっぱり想定どおりなんですけど、もっと早くできないんでしょうかね。7月じゃなくて、このゴールデンウィークに間に合うような方法——ぐらいはやられないと、私は大変と思うんです。

併せてお願いを——お尋ねしたいのは、今、観光関連業者、先ほど市長からも報告がありましたように入洞者数も減ってきている状況の中で、特に宿泊の業者については相当キャンセルがありまして、2月頃からキャンセルを受けまして、3月もない。やがて4月、5月となるでしょうが、5月の連休も予約があったけど、キャンセルを今食らってるというような状況なんです。そうしますと、固定費が出てこない、そういう状況に今なっているんですね。

特に水道料金、それから電気料金、上下水道を含めてですが、どこかの市町村ではそれを2か月支払いを猶予するっていう記事がきょうも出てたと思います。周南かどこか、県内ですが。

2か月猶予していただいても、お客さんがない。だから支払うことができないというような状態が起きております。実際に、私はお聞きしました。

そうしたら、前回私が申し上げたのは、若干予算を——今回予備費ぐらいで組んであるかなと思ったら、観光の750万円っていうのは入洞料の300円、これは観光客を増やして需要を増やそうと、こういうことだろうと思うんです。

それよりは、もっと大変なのは2月、3月の水道料金だとか電気代だとか、いわゆる固定費の支払いをしなくちゃならない時期に来ております。これをどこからお願いをしたらなと思ったんです。

よく私が言ってるのは、物事を緊急の場合は、走りながら進めながら考えながら実施していくという、もうこれしかない。ゆっくりじっくり考えて、そしてミスがないように物事をやろうというのでは間に合わない。一旦息が止まったら駄目なんです。

今月、きょう30日ですからあす31日、今月末をもって、ちょうどいいから事業を廃止しようという方が実は1人いらっしゃいます。そうした、本当に緊急な事態が来ておるわけでありましたが、観光事業に対しても750万円ですか、これはもう洞の300円の補助金だということなんです、これ、市長にお尋ねをしたいと思うんです。この対策については、何ら今回入ってないんです。

前回議会としても、いろいろ意見を申し上げたいし、若干の余裕の、そうした使える予算があるのかなと思ったら組み立ててないんですが、その辺をちょっとお尋ねをしたいと思います。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 竹岡議員の御質問にお答えをしたいと思います。

前回、竹岡議員のほうからも、走りながら、そして状況を見ながら予算を組んではどうかという御指摘、御指示というか御指摘を頂いたところでございます。

今回、各部局において指示を出して、できる限り早い段階で対策を打てるものから追加をして、本日、臨時会に提案をさせていただいたところでございます。

日ごとに状況は変化をしているところでございます。今、御指摘いただいた固定

費等につきましても、今後どういう形で削減、そして補給できるような形が取れるのか、議論をさせていただきたいというふうに思います。

またこれは、先ほど竹岡議員が言われたとおり、時間的なこともございます。早急にしていかなければいけない事案であろうというふうに思っておりますし、また私のほうにも宿泊事業者、また観光事業者から、かなり厳しい状況であるというお声を頂いておるのは事実でございますので、こういった状況を踏まえながら、また皆様方から預かっておる税金をどう活用していけば、最善の策が取れるのかを考えながら、税と量をどういうバランスで使い、また削減をしていくかのことをしっかり議論させていただき、早い段階で、またお示しできればというふうに思っておりますけれども、なかなかこの4月に入って、また臨時会を開くということとはできないかというふうに思っておりますので、その点は、先ほど竹岡議員言われたように、走りながら、できるものは進めてまいりたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） 竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） それでは最後なんですが、私、観光事業のみを申し上げましたけど、観光事業の関連業者は、観光客が減少することによって起きてきた。

来られてしようと思ったら、これは入洞者に対して300円のクーポン券を配布するということは、その地元で物が買えるという仕組みだと思うんですね。それは非常にいいと思うんですが、固定費をぜひ支援できるような仕組みを考えていただきたいということと。

もう1つは、観光客には全く関係ないとは申し上げません。外食産業に行ってみますと、確かに3連休の21日だったと思うんですが、山口市内を全部歩いてみました。どこもいっぱいなんですね。だから、相当気が緩んだのは事実だろうと思うし、それからまたびたつと止まっちゃったんですね、東京がああいう問題になってから、もうガラガラです。

したがって、美祢市も同じ状況が起きてると私は思っておりますし、観光関連業者に加えて、外食産業業者に対しても考慮をいただくお考えがあるかどうか、お尋ねをしたいと思います。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 竹岡議員の御質問にお答えをいたしたいと思っております。

今回、商工会におけるプレミアム付商品券、プラス飲食業生活衛生協同組合向けの——これは外食産業、そして仕出屋関連の皆様方、また宿泊業者の方も加盟をされておられる組合でございますけれども、ここに対しての専用のプレミアム商品券を同時に発行しようとしておるものでございます。

これによって、飲食店に——飲食業生活衛生協同組合に加入をされている外食産業の方には、このプレミアム商品券を利用できる券を発行いたしますので、少なからず消費効果、経済効果が回っていくものだというふうに思っております。

また今、竹岡議員、先ほど言われたように、商品券についてもなるべく早い時期に発行ができるように、こちらのほうも急いで取組をさせていただくために、今回の臨時会でお示しをさせていただいたというところでございます。

また、これは第1弾でございます。また状況によっては、政府からの要望等もあろうかというふうに思います。対策もあろうかというふうに思いますので、第2弾、第3弾のこういった形の支援策が打てるものだというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） その他質疑はございませんか。安富議員。

○15番（安富法明君） 議長にお願いなんです、議案質疑とはちょっと離れるんですけども、重要な時期なんで、ちょっと申し上げたい——意見を申し上げたいんですが、よろしいですかね。もちろん、今回のコロナ対策についてなんです。

○議長（荒山光広君） どうぞ。

○15番（安富法明君） お許しをいただきましたので、ちょっと申し上げたいんですが、もう我々も市長も十分承知の上で、今現状について議論をしてるわけなんです、議案については、今、竹岡議員が言われたとおりだというふうに思いますし、国の予算といいますか、経済対策等も併せて、それを見ながらなるべく早く有効な手が打てるようにということだろうというふうに思います。

その上で、どうしても気になるのが、今美祢は市議会も市長選挙も——議会と市長の選挙を4月に控えております。言われるように、5月中頃にならないと第1回の臨時会は開けません。そういうふうな状況の中で、今はどうしても期末っていいですか、転勤ですとか就職ですとか、あるいは入学であるとか、大きく人が動くなつて、今規制をしているわけなんです、動かざるを得ない時期でもあるわけですよ。経済的には5月の連休っていうことも視野に入れなければいけませんし、こ

れが、人がどういうふうな動きをするかっていうのもあります。

そういうふうな状況の上で、美祢市として、今患者が出ておられませんから幸い  
いいわけですが、これがもし仮に1人でも患者が発生するっていうことになれば、  
とんでもなく今の状況、また厳しいものになってくる、いやが上にもなってくる  
と思うわけです。

そういうことを踏まえて、市民に対して、そういうふうなまさかのとき、あるい  
はそういう場合に、どういうふうな対応をしなければいけないかっていうことを、  
もう一度きちんと、市内の病院では対応できないわけでしょうから、その辺も含め  
て、私は市民に周知をされる必要があるんじゃないかなというふうに思っております。

できることなら、この平和な美祢市にコロナウイルスを持ち込まないでほしいん  
ですが、なかなかそういうわけにもいかない時期だろうというふうに思っております。

だから、そういうふうなことも必要なんじゃないかなというふうに思いますので、  
市長のおられる席で申し上げておきたいというふうに思います。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 安富議員のコロナウイルス拡散対策についての広報等ござ  
いますけれども、現在、MYT、また4月1日号の広報誌「げんきみね。」、また  
ホームページ等にも随時広報としての記載をさせていただいて、周知を図っている  
ところでございます。また、いろいろな場面でこれからも広報していきたいという  
ふうに思っております。

このコロナウイルスについては日々刻々と状況が変わってまいります。現在の状  
況が2週間後、そのまま今の状況なのかと言われれば、誰にも分からないような状  
況になっているということは、私を含め皆様方も認識をされているというところ  
でございますので、刻一刻と変わる状況について、それなりの対応策が求められると  
いうふうに思っておりますが、そういったことを含めてしっかりと、MYTまた  
ホームページ等で広報に努めてまいりたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） その他質疑はございませんか。竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） 今の安富議員が言われた関連なんですけど、実はこの4月に入

りますと、とりあえず全市的にあるのが4月21日、弘法様って御存じですかね。弘法大師のお接待をするというのが慣例なんです。

私どもの町内はお菓子にしようと、お茶は出さない。だから、口に入れるのは袋に入っているお菓子だけだという接待の仕方に変えたわけです、きのう。したがって、まだ今から私どもは観音様だとか生目様だとか弘法様とか、4月に全部ひっかかるんです。

よく選挙期間中に、お接待でいろんなものをお接待受けるわけですね。その辺について規制をすべきなのか、その辺の判断がちょっと分からないんです。

私どもは自主的に、一応お茶も出さない、お菓子だけにしようという町内で決めたわけですが、その辺についての指導についてはどういうふうにお考えなのか。

ちょっと全く違う——予算とは違う質問になると思いますけど、極めてやっぱり危険なので安全策を取るべきじゃないんだろかなというふうには思っておりますが、いかがなもんですか。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 竹岡議員の御質問にお答えをしたいと思います。

毎年4月の21日に、お大師様のお接待を各地域でやられているということは、私も承知をしているところでございますが、これについて、現在のところ、市から規制等の要請をかけるということはないと思いますけれども、状況が、またこれも刻一刻と変わって、先ほど副議長が言われたとおり、仮に市内で1人でも罹患者が出るような事態になれば、やはり強い要請をかけていかなければいけないというふうに思っております。

しかし現在、副議長言われましたように、4月21日の前の週まで市長選挙、議会議員選挙等がございます。それについては市のほうは、市長の代理者を立てますので、万全の対策をその間も取れるようにしておきますので、そういった事態が発生したら、直ちに強い要請をかけていきたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） その他質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第39号は、所管の委員会へ付託いたします。



この際、暫時休憩いたします。この間に、予算決算委員会の開催をお願いいたします。

午前10時45分休憩

---

午後1時10分再開

○議長（荒山光広君） 休憩前に続き、会議を開きます。

日程第3、議案第38号令和元年度美祢市一般会計補正予算（第12号）及び日程第4、議案第39号令和2年度美祢市一般会計補正予算（第1号）を会議規則第35条の規定により一括議題といたします。

本件に関し、常任委員長の報告を求めます。予算決算委員長。

〔予算決算委員長 猶野智和君 登壇〕

○予算決算委員長（猶野智和君） ただいまより、先ほど開催いたしました予算決算委員会の委員長報告を申し上げます。

本日の本会議におきまして、本委員会に付託されました市長提出議案2件、議案第38号、議案第39号につきまして、委員全員出席のもと慎重に審査いたしましたところ、全会一致にて原案のとおり可決しております。

それでは、議案の審査過程における主な質疑について御報告いたします。

議案第38号令和元年度美祢市一般会計補正予算（第12号）について、この議案に対する質疑については、内容を割愛させていただきますが、このたびの補正予算に関連する財源について、国に対して財政措置を要望するよう意見がありました。

次に、議案第39号令和2年度美祢市一般会計補正予算（第1号）について、委員より、このたびの事業の実施により、市内における経済効果について確認したいとの質疑に対し、執行部より、事業の実施による直接的な経済効果が約12億5,000万円と見込んでいるが、経済波及効果はそれ以上になるものと見込んでいますとの答弁がありました。そのほか、この議案に対する質疑がありましたが、内容については割愛させていただきます。

また、その他意見として、委員より、新型コロナウイルス対策は喫緊に対応すべきものであり、マスク等の購入などは市内外を問わず対応していくこと、新型コロナウイルスへの対策を協議していく上で、医師会などとも連携し、取り組んでいくこととの意見がありました。

以上をもちまして、予算決算委員会の委員長報告を終わります。

〔予算決算委員長 猶野智和君 発言席に着く〕

○議長（荒山光広君） 予算決算委員長報告に対する質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 質疑なしと認め、予算決算委員長の報告を終わります。

〔予算決算委員長 猶野智和君 自席に着く〕

○議長（荒山光広君） 以上をもちまして、常任委員長の報告を終わります。

これより、議案の討論、採決に入ります。

日程第3、議案第38号令和元年度美祢市一般会計補正予算（第12号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第38号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第4、議案第39号令和2年度美祢市一般会計補正予算（第1号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第39号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

この際、暫時休憩いたします。

午後1時15分休憩

-----  
午後2時05分再開

○議長（荒山光広君） 休憩前に続き、会議を開きます。

この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。事務局長。

○議会事務局長（石田淳司君） 御報告いたします。

ただいま配付いたしましたものは、議事日程表（第1号の2）及び議案付託表、以上2件でございます。

御報告を終わります。

○議長（荒山光広君） お諮りいたします。この際、市長から、日程第5、議案第40号は緊急性がある事件として本臨時会に追加提出されました。ついては、日程に追加し議題といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、日程第5を日程に追加することに決しました。

日程第5、議案第40号を議題といたします。市長から提案理由の説明を求めます。西岡市長。

〔市長 西岡 晃君 登壇〕

○市長（西岡 晃君） 本日、令和2年第1回美祢市議会臨時会に追加提出いたしました議案1件について御説明申し上げます。

議案第40号は、令和元年度美祢市一般会計補正予算（第13号）であります。

このたびの補正は、消防本部に配備している小型動力ポンプ付積載車を今年度、消防・防災施設等整備事業として更新予定でしたが、不測の事態の発生により、車両製造に必要な部材の調達ができなくなり、今年度中に納車することが困難となりましたことから繰越明許費の追加を行うものであります。

このたびの納入を予定しております小型動力ポンプ付積載車は、老朽化した現在の車両の代替車両として早急に整備をする必要があり、繰越明許の補正は年度内に行う必要があるため、本日、追加の議案提出となったものであります。

消防力の確保は、市民の安全・安心を推進するために重要であります。つきましては、早期に小型動力ポンプ付積載車を配備し、大規模災害等に即時対応できる体制を維持してまいりたいと考えております。

なお、当該小型ポンプ付積載車は、4月中に納車できる旨を確認しております。

以上、提出いたしました議案1件について御説明申し上げますが、御審議の上、

御議決賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

〔市長 西岡 晃君 自席に着く〕

○議長（荒山光広君） これにて、提案理由の説明を終わります。

日程第5、議案第40号令和元年度美祢市一般会計補正予算（第13号）の質疑を行います。質疑はありませんか。竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） 今回の議案説明の中では、不測の事態の発生によりとなっているんですね。額面どおり読むと、不測の事態の発生ということになると、受注した企業が倒産した場合も入りますし、いろんなことが考えられるんですが、一番の原因は何なのか、御説明いただきたいと思います。

○議長（荒山光広君） 有吉消防次長。

○消防次長（有吉武士君） ただいまの竹岡議員の御質問にお答えをいたします。

消防本部で請負業者から確認をしている、納期延長についての理由についてです。

請負業者の説明では、新型コロナウイルス感染症に伴う経済活動停滞等の影響を受けて、部材、鋼材を主とする資機材の入荷の遅れ、それから人手の不足等が影響し、予定をしておった作業日程どおりの工程をまとめることが困難になったということで報告を受けております。

また、納期の確認につきましては、消防本部から3月の月上旬に納期の確認を行いましたところ、その時点では3月31日、本年度中の納入は可能であるという回答をいただいておりますが、その後、状況がさらに悪化したということで、今年度中の納入が難しくなり、新年度への繰越を御審議、御議決賜りたく、今回の議案の提出に至った次第であります。よろしくお願いたします。

以上です。

○議長（荒山光広君） その他質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第40号は、所管の委員会へ付託いたします。竹岡議員。

○14番（竹岡昌治君） 実は、この件に関して今質問もしましたが、原因は今の新型コロナウイルスのことでの経済活動の支障だと、こういうふうに理解をいたしました。

確かに消防車の完成が遅れて、市民の安心・安全が損なわれるというところまではまだ行ってませんので。そして、この議案は繰越明許をするかしないかだけの審議になっちゃいますんで、いわゆる予算をどうするこうするという審議じゃないわけですから、できれば私は、委員会付託の省略を提案したいと思います。

○15番（安富法明君） 賛成。

○議長（荒山光広君） ただいま、竹岡議員及び安富議員から、会議規則第16条の規定に基づき、本案について、委員会付託を省略することについて動議が提出されました。

ここでお諮りいたします。会議規則第37条第3項の規定に基づき、本案について、委員会付託を省略することについて賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（荒山光広君） 挙手多数であります。よって、本案は委員会付託を省略することに決しました。

これより、議案の討論、採決に入ります。

日程第5、議案第40号令和元年度美祢市一般会計補正予算（第13号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第40号を採決いたします。本案に対する御異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、本臨時会に付議されました事件は全て終了いたしました。

この際、西岡市長より御挨拶の申出がありましたのでお願いいたします。西岡市長。

〔市長 西岡 晃君 登壇〕

○市長（西岡 晃君） それでは、令和2年第1回美祢市議会臨時会の閉会にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

今期、市議会臨時会に提案した諸議案について、本会議並びに各委員会を通じて慎重に御審議いただき、御議決賜りましたことに対し、心から厚く御礼を申し上げます。

ます。

議案審議の過程において、承りました貴重な御意見、御要望については、十分留意し、検討いたし、市政発展のための施策、あるいは事業に反映してまいりたいと考えております。

さて、本日が私の今任期の最後の市議会となりました。

この4年間は、市議会では常に緊張感を持って議論する中で、数多くの真摯な御意見、御提言をいただきながら、私の掲げる市政運営の柱「市民が主役のまちづくり」、「住みたい、住み続けたいまちの創造」、「教育環境の充実」、「地域経済の活性化と雇用の拡大」、「市行財政改革の推進」を着実に推し進めていくことができました。おかげをもちまして、幾つかの課題は解決、また形を見たところであります。

中でも、私が最も力を注いだのが教育環境の充実です。

子育て環境を充実し、若い世代から美祢市を選んでいただき、ここ美祢市で子育てしたいと思っただけのまちづくりに全力で取り組んでまいりました。

具体的には、中学生までの医療費無料化、病児保育所「つぼみ」の開設運営、ALTの増員やヤングアメリカンズの誘致など外国語教育の充実、民間企業と連携した市内高校へのIT教育支援、郷土愛と自己肯定感を育むジオ教育の推進、小中学校児童生徒の通学支援の格差是正と拡充方針の決定、厚保小学校、秋芳桂花小学校、秋芳中学校など、小中学校の再編整備などが挙げられます。

ここに改めて、市議会の皆様や多くの市民の皆様の御理解と御協力に対し、心から感謝を申し上げます。

しかしながら、これまで市長として、この任期中にやれることはやってきたつもりではありますが、まだまだ課題等も残っているのも事実と認識をしております。

新年度から第二次美祢市総合計画がスタートします。そこに掲げられた将来都市像「若者・女性・地域がかがやき 子どもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」」の創造に向けて、歩みを止めるわけにはいきません。

例えば、人口減少と高齢化が進む中であって、都市機能の集積と公共交通のネットワーク化は本市が目指すべき都市構造であり、現在進めている市庁舎及び総合支所庁舎の整備事業についても、市または地域の拠点として、それにふさわしい機能と役割を持つ市民のための庁舎、そして市街地形成を先導する視点で取り組んでま

いりたいと考えております。

終わりになりますが、4月には、私をはじめ議員の皆様におかれましても任期が満了いたします。今回御勇退される議員におかれましては、これまでの議員活動とその御功績に対して心から敬意を表しますとともに、市議会の議席を離れられましても、在任中と変わることなく市政にお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

また、引き続き市議会議員として出馬を予定されている皆様方におかれましては、再び市民の代表として、この議場で美祢市発展のため御活躍されることを祈念申し上げます。

私も、また皆様方と一緒に仕事ができるように精進してまいりたいと思いますが、この場では、これまでの4年間の皆様方への感謝の言葉を述べさせていただきます。誠にありがとうございました。

〔市長 西岡 晃君 自席に着く〕

〔議長 荒山光広君 登壇〕

○議長（荒山光広君） 臨時会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

まずは、日本のみならず、世界で猛威を振るっております新型コロナウイルスの影響について、大変憂慮しているところであります。

全国的に感染拡大防止のため、イベントの中止や延期、公共施設などの利用制限が講じられたことはもとより、外出の自粛要請や物流と製造業の停滞、さらにはインバウンド制限等、地域経済への影響は計り知れないものがあります。

また、小学校、中学校など全ての学校を臨時休校するよう要請がなされました。このことは、子どもたちの健康や市民の安全・安心を考慮すれば賢明な判断だったと思います。しかし、各学校とも、卒業式や学年末を締めくくる大事な行事が予定されていた中、児童・生徒をはじめ現場の教職員、保護者の皆様の戸惑いと不安はいかばかりだったかと拝察する次第であります。

ともあれ、来月の新学期には適切な措置が講じられ、子どもたちの元気な声が響く学校が再開されるとともに、一刻も早い収束を皆様とともに願うばかりであります。

また、国においては、消費を喚起し経済循環を促すため、様々な施策が検討されているところであります。これらの早期実現とその後の経済対策について、来年度

は本市議会が山口県市議会議長会会長を仰せつかる予定でありますことから、全国市議会議長会との連携を図り、要望活動を展開してまいり所存であります。

さて、本市は想定以上に過疎化と少子高齢化が進展しているところでありますが、これまで第一次美祢市総合計画や美祢市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき着実に行政運営がなされておりますことは、関係各位の御理解と御協力の賜物と御礼申し上げます。

また、新本庁舎や新総合支所整備事業などが進められていることを踏まえ、議会といたしましても新庁舎等建設特別委員会を立ち上げ、調査・検討を進めてまいりました。

今後、これら大型事業がまちづくりの大きなチャンスと捉え、本庁舎を核とした都市拠点と、各総合支所を中心とした地域拠点の活性化について、議論を深めてまいります。

また、昨年には、10年後の本市の目指すべき将来像「若者・女性・地域がかがやき こどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」」とした第二次美祢市総合計画が策定されました。

私たちは、誇れる郷土の建設に向け、人が輝き、互いに尊敬し、認め合いながら一体感を生み出すことで、全世代・多様な人や関係団体など、共同で取り組むまちづくりを推進し、目指すこのまちの姿を創造してまいります。

さて、私たち議員の任期満了に伴い、4月19日には市議会議員一般選挙が執行されます。立候補予定しておられる議員には、再びこの議場でお会いできますよう奮闘をお祈り申し上げます。

また、今期をもって勇退される予定の議員におかれましては、今後も健康に留意をされまして、本市発展のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

私は、4年前の改選以降議長を務めさせていただき、身に余る光栄でございました。

しかし、議会運営に際し、力及ばず、皆様に大変な御苦勞をおかけしたこともございました。皆様の温かい御理解と御協力を得まして、大過なく職務を全うできましたことを、この場をお借りし、厚く御礼申し上げる次第であります。

結びに、今後ますますの市政発展と市民の皆様の御健勝を祈念申し上げまして、閉会に当たっての御挨拶といたします。



大変お世話になりました。ありがとうございました。

〔議長 荒山光広君 議長席に着く〕

○議長（荒山光広君） これにて、令和2年第1回美祢市議会臨時会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後2時23分閉会

---

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

令和2年3月30日

美祢市議会議長

会議録署名議員

〃